

オープンアクセス・サミット2013  
博士論文OA化事例報告  
慶應義塾大学における取組み

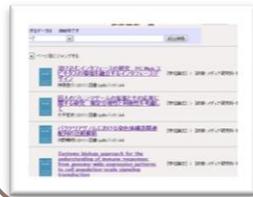
2013年06月14日

慶應義塾大学メディアセンター本部 入江伸

# 2005年に作ったKOARAの作業フロー

## 以降の学会以外ライン

- ・ 地区リポジトリからの収集
- ・ 科研費報告書 研究支援センターとのライン構築
- ・ KBS KMD SDM学位論文ライン



KOARA運用規程  
著作権の取り扱い  
保存方法（フォーマット、媒体）  
メタデータ

図書館

投稿規定の見直し  
著作権 公衆送信権の許諾

本 PDF（電子媒体）  
メタデータ  
公衆送信権の許諾

著者

学会  
COE  
事務  
等

大学  
出版  
会

印刷

受入

目録  
メタデー  
タ

システ  
ム運用

デー  
タ  
保存

統合研究  
推進機構

KOARA  
（アーカイ  
ブ）

K-RIS OPAC  
他データデータベースとの連携

PDFを前提とした印刷工程への対応  
コスト削減  
メタデータ作成支援

PDF標準仕様  
レーベル標準仕様  
納品標準方法

# 現状

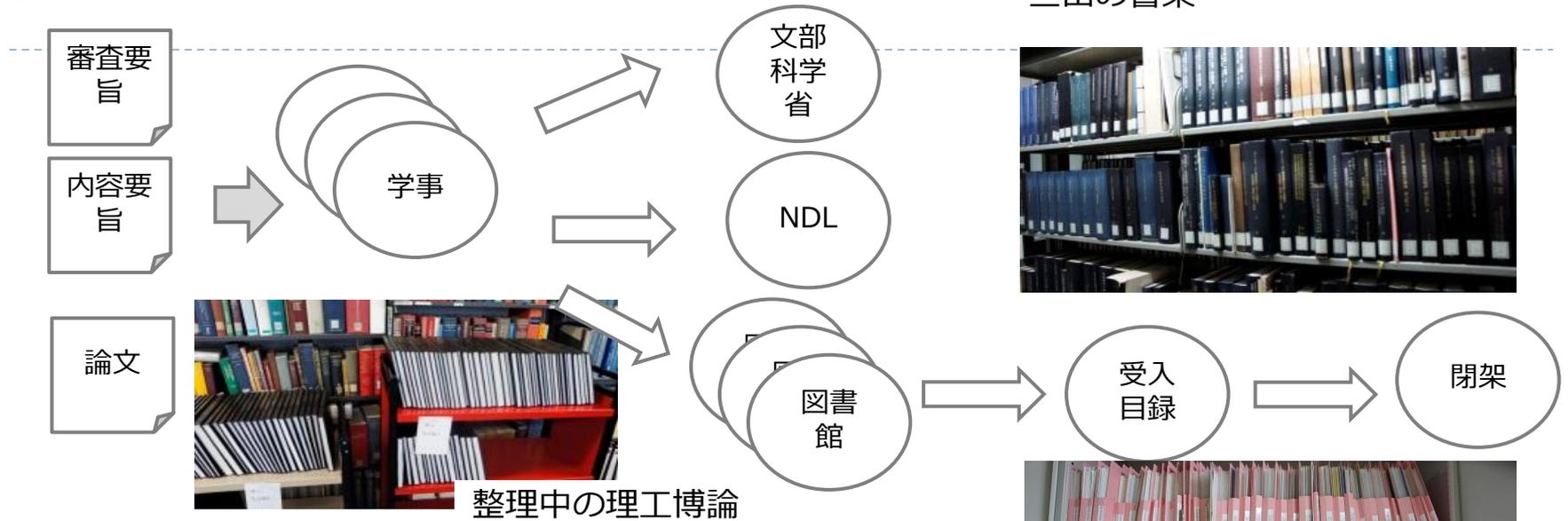
---

- ▶ 継続性を重視し、紙での流れ・発行フローをもとにした、業務・コスト分担
- ▶ 現在40学会、100タイトル、4万論文学内学会誌、紀要は掲載済
- ▶ 創刊号からの電子化
  - ▶ 三田商学研究 三田学会雑誌 藝文研究 慶應法学 近代日本研究
  - ▶ 哲学 史学 三田国文 三田社会学 社会学研究科紀要
  - ▶ 法学研究も掲載開始
- ▶ 2010年科研費報告書ライン化
- ▶ 2013年博士論文のライン設計中



# 作業フローの確立へ向けた調査

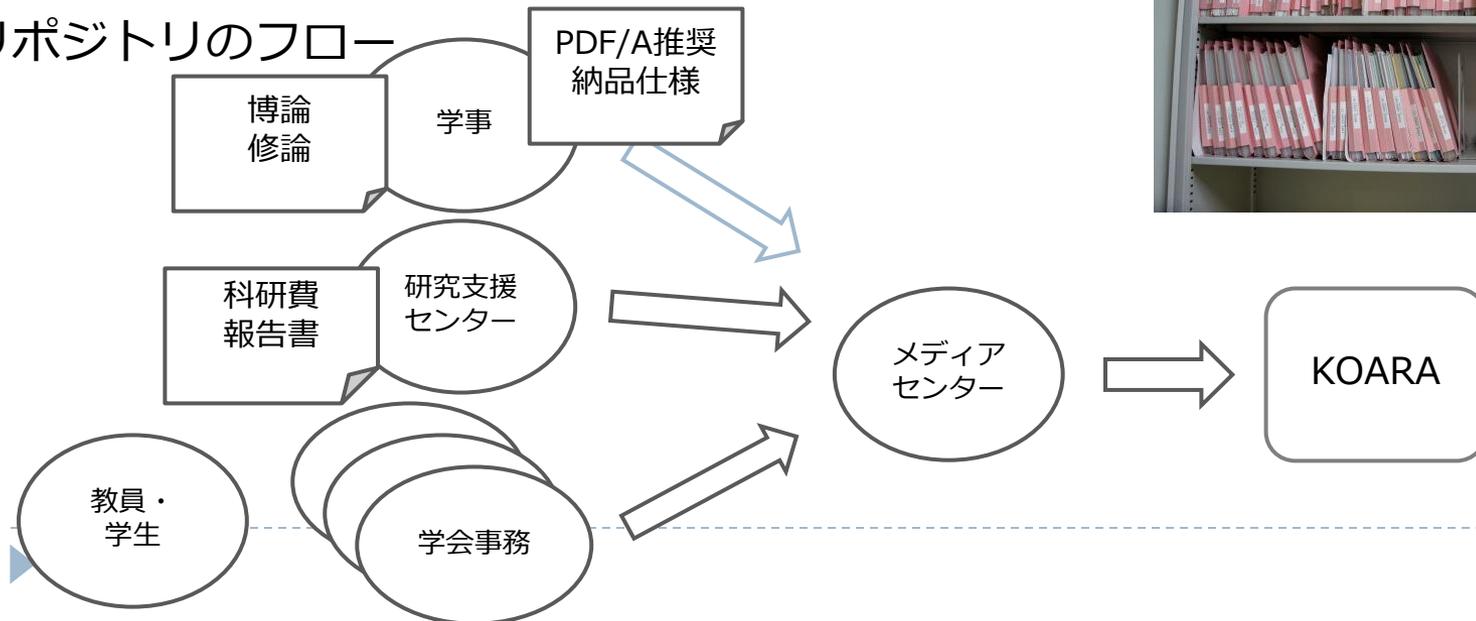
## 現行の紙のフロー



三田の書架



## リポジトリのフロー



医学の書架



	課程	論文	合計
文学研究科	6	4	10
経済学研究科	4		4
法学研究科	7	3	10
社会学研究科	7	1	8
商学研究科	3	1	4
医学研究科	53	53	106
理工学研究科	56	1	57
政策メディア 研究科	15	3	18
S D M	4		4
K M D	6		6
薬学	2		2
	163	66	229

# メディアセンターでの学位論文の考え方

- ▶ 学事が運用方針を作成し、運用を行う
- ▶ メディアセンターへは公開許可のものが送られKOARAに搭載する
- ▶ 安定的な運用を目指して調整しながら運用を進める
- ▶ すでに、KOARAをはじめ理工学部はΣスター 藤沢はeKamo で博論を公開しているが、KOARAへ集約し、ハーベストに対応する
- ▶ 現実的に考えて問題を整理すると
  - ▶ 人文社会科学系での博論数は少ない
  - ▶ 理工学部ではすでに博論はリポジトリへ掲載されている
  - ▶ 医学部はほとんどが商業出版社への掲載なので全文掲載は難しい
  - ▶ 取組ながら現実的な方法を模索する
- ▶ 長期保存を意識したPDF化 ( PDF/Aの勉強会 )
- ▶ だされた質問

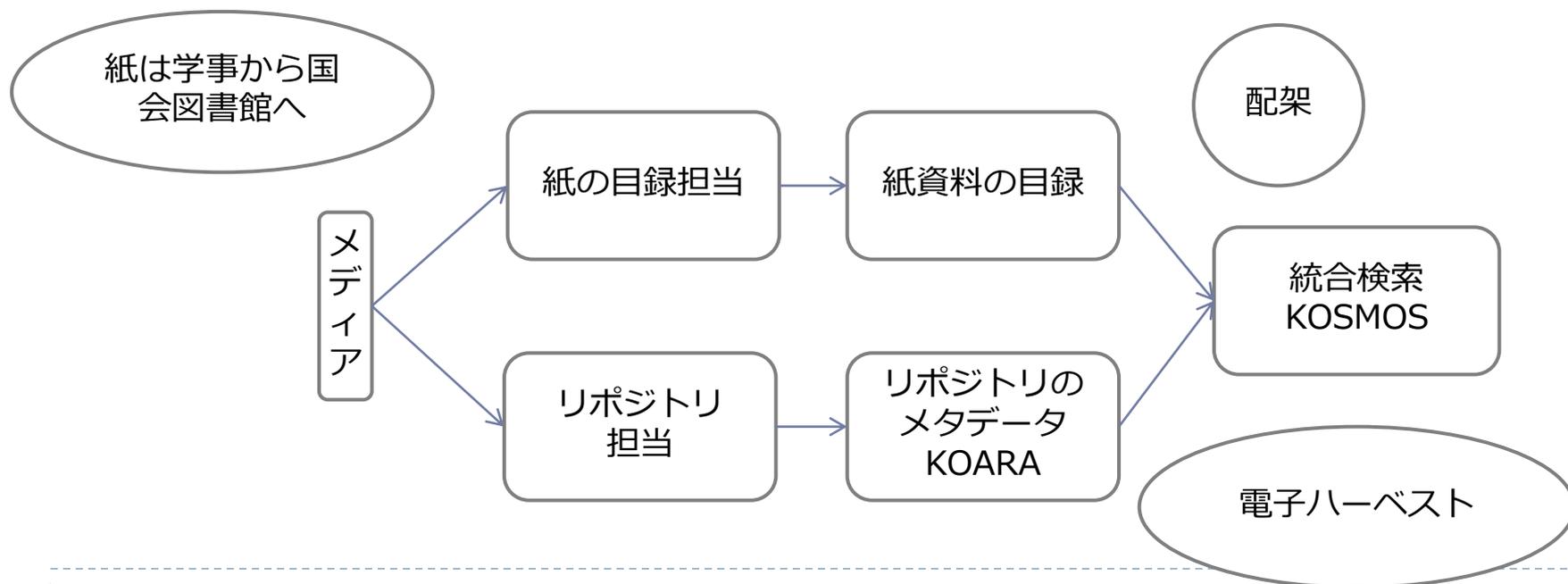


- ▶ 医学部では、インパクトファクターの高い雑誌へ掲載しそれを主論文として審査することになっています。オープンアクセスを許可していない雑誌の論文はどうしたらいいでしょうか。やむを得ない事由として捉えていいでしょうか。これまでと同様に抜き刷りを国会図書館へ送付していいでしょうか。また、掲載料を払ってオープンアクセスとするような予算措置をお考えですか
- ▶ 本として出版する場合もやむを得ない事由と考えていますが、そういう場合は、紙のまま国会図書館へ送付していいでしょうか
- ▶ データで提出した後に出版することになった場合は取り下げてもらえますか
- ▶ そのように考えた場合、やむを得ない事由が多くなりことが予想されるのですが、全体のどのくらいがやむを得ない事由 になるとお考えですか
- ▶ PDF/A推奨となっていますが、/Aでなくてもいいでしょうか。紙からスキャンしたものでいいでしょうか



# メディアセンターとしての課題

- ▶ 論文によっては、紙と電子が提出される可能性があるので、その管理フローの整備が必要
- ▶ 過去だされた紙との統合検索の準備とメタデータの粒度調整
- ▶ PDF/A 長期保存フォーマットに関する整理



# XooNIpsのJuNii2 ver.3.0対応

---

- ▶ すべてのアイテムタイプの JuNii2 ver.3.0 対応を6月中にリリースするXooNIps 3.47で行う
  - ▶ それ以外に以下の改修を行なっている
    - ▶ 書式違反の修正
    - ▶ テンプレート化
    - ▶ XOOPS Cube Legacy 2.2 の動作に関する調整
    - ▶ PHP 5.3 の動作に対する調整また、この 3.47 は並行して開発しております次世代版へのアップグレードの移行元のサポート対象のバージョンである
  - ▶ 9月にはXooNIps研究会を開催し、詳細な解説と実習を予定しています。
- 

